

わかば33カ所巡り～第十五回 「ろっぽう水のみち」～

動物公園の傍らを通る霞川を遡る

2014/12/27

初冬の温かな日（12月27日）に「ろっぽう水のみち」に行ってきた。三方がコンクリートで固められ、フェンスで囲われていて、覗きこまなければ見えないほど深い堀の水路。しかし、周囲の木立が、人工的な構造物を忘れさせる雰囲気を作っている。次は桜の季節に訪れてみたいと思う。

【ルートの概要】

動物公園駅前～水路の右側を上流へ～多目的遊水地～帰りは水路を左に見ながら下流へ（行きの反対側）～動物公園駅前～水路を右に見ながら下流へ～京葉道路で左折～桜並木～モノレール通り～との山～都賀駅

道案内

各写真の下に簡単な道案内を記す。

今回の「ろっぽう水のみち」は、行きも帰りも、歩行者と自転車のための遊歩道に沿って行くので、道案内は必要ない。その雰囲気を伝えるために写真を何枚か撮ってきたが、「百聞は一見に如かず」で、桜の季節に、あるいは新緑の頃に、ぜひ一度足を運んでみることをお勧めしたい。



動物公園駅前から遊歩道へ（車進入防止柵があるが自転車は可）

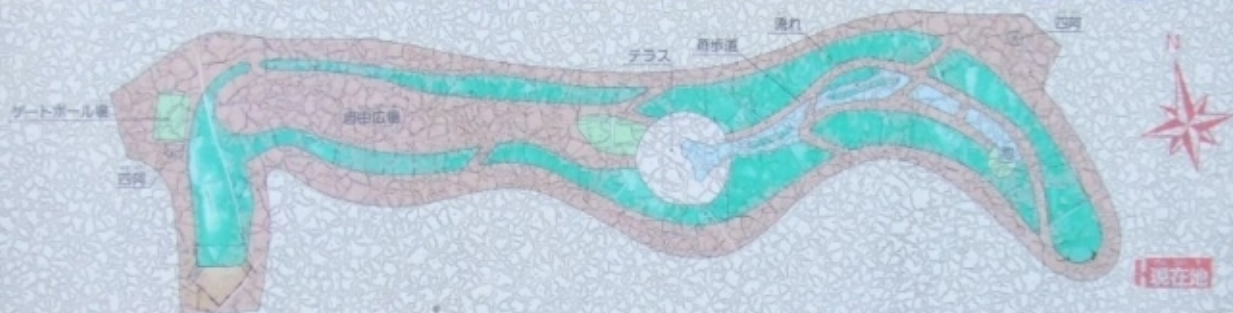


少し行くと「ろっぽう水のみち」の大きな看板。モノレール駅から見えるような位置に。



上流へ向かって行くとやがて大きな多目的調整池に出た。遊歩道が三段ある。二段目の遊歩道に沿って桜並木がある。写真は最上段の遊歩道からの眺め。桜の季節にまた行ってみようと思う。

ろっ ぼう ちよう せい ち だ もく てき し せつ がい よう 六 方 調 整 池 多 目 的 施 設 概 要



概要 1. この六方調整池は、大雨の時の浸水被害を防ぐため、雨水を一時的に貯留する施設です。

2. 洪水調節容量 287,000m³ 完成：平成5年3月

注意 1. 路前には、自由広場・流れ等の施設があります。大雨の時には浸水し、左図のように水位が上がり危険ですので、増水時の施設利用は避けるようお願いいたします。又道路の洪水のあった時はすみやかに避難して下さい。

2. 環境を良くするため、植樹を大切に。ごみなどは捨てないで下さい。

連絡先 千葉市下水道局 下水道維持課

電話番号 245-5111(代表)

正式な名称は「六方調整池多目的施設」。散歩をしていた男性としばしおしゃべり。大雨の時には、調整池の最下流にある堰を越えて、水が流れ落ちるそうだ。



帰りは反対側の遊歩道に行く。落ち葉の量が多かった。動物公園駅近くでモノレールが頭の真上を通りかかった。未来都市にいるような感じ。



帰り道は、「ろっぽう水のみち」を下流へ向う。京葉道路の少し手前で一般道に出て、京葉道路に沿って、次の信号を左折。すぐ右に折れて、桜並木の道を進む。この季節、桜はない。道は緩やかなカーブを描いて上って行く。走りやすい道だ。モノレール通りに出る。左折すればみつわ台駅だが、右折して「との山」というところに寄ることにした。残念ながら営業はお休み。またの機会に。裏道を通して、都賀駅へ。